



▲目黒町長へCDなどを手渡す(左から)目黒彰一さん、内城直さん、吉田六郎さん、馬場啓介さん

## 故郷への思いをCDに 「会津魂」「只見・川がたり」

只見の吉田六郎さんら4名は4月7日、「ふるさとのために何か恩返しをしたい」という思いから力を合わせて完成させた曲「会津魂」「只見・川がたり」の2曲が入ったCDとカラオケ用DVDを町に寄贈されました。「只見・川がたり」は「只見の豊かな自然と名所・旧跡を知って欲しい」という願いで作られており、歌詞には只見の地名などが多く使われています。曲は今後町のイベントなどを通して皆さんに聴いていただく予定です。

## 第14回 春待ちチャリティ演芸会 157,265円を町に寄付

4月12日、春の恒例イベントとなっている春待ちチャリティ演芸会が季の郷湯ら里で行われました。今年も町内外から愛好者など総勢60名が30以上の演目を披露し、会場に詰めかけた多くのお客さんを楽しませてくれました。

また、春待ちチャリティ演芸会の収益金を只見町の社会福祉などに役立てて欲しいと、今年も過去最高額となった寄付金157,265円を会場で目黒町長に手渡されました。

たくさんのご厚意ありがとうございました。



▲今年も会場はたくさんのお客さんで埋めつくされ、披露される踊りに会場からは惜しみない拍手が送られました



◀目黒町長へ寄付金を手渡す演芸会事務局の赤塚ミワさん



▲今では行っていない決まりごとなどを知れた貴重な講演会となりました

## 会津只見史談会 設立記念講演会を開催

4月25日、明和振興センターを会場に会津只見史談会設立記念講演会が開催されました。講演は三島町在住の海老名俊雄さんが、330年前に書かれた「風俗帳」にあるお正月の行事や、結婚の決まりごとなどについて話されました。

史談会では今後も古文書を読めるように最低月1回は集まり活動されるとのことです。

## ユネスコエコパーク関連事業 伊南川右岸の景観整備事業を実施

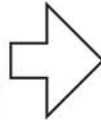
只見町を流れる伊南川沿いには、希少樹種ユビソヤナギを含んだヤナギ属樹木を主体とした山地河畔林や雪食地形とモザイク植生が発達した山地帯があり、町の特徴的で魅力的な自然景観を見ることができます。今回の事業では、そうした自然景観を道路から眺めることができるよう

に伊南川右岸県道沿いの五カ所で植栽木を伐採しました。

これにより景観が整備されたとともに、植栽木を伐採したことで道路への日当たりがよくなり、冬季の雪解けを助ける効果があると考えられます。



▲整備前は中央に大きなスギがありますが…



▲整備後はスギが無くなり景観も良くなりました

## 虫歯のない子



( 4月14日 )  
3歳児健診)



いがらし とうま  
五十嵐 寛真くん(只見)

## 平成27年 厄年男衆 50,000円を町に寄付

4月20日、平成27年厄年男衆を代表して新國真也さんと新國誠さんが役場本庁を訪れ、雪まつりでの収入の中から町の事業に役立てて欲しいと5万円を寄付していただきました。

ご厚意ありがとうございました。



▲目黒町長へ寄付金を手渡した新國真也さん(右)と新國誠さん(左)